組立・施工説明書　ソフトブラインド網戸

'15-4月 発行　1ページ　YKK ap

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…
商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。
組立・施工の後に…
取扱説明書・使い方＆お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

Lアングル取付時の注意

- 左右のLアングルの取付位置を合わせ、真っ直ぐに取付けてください。
  左右で位置がずれていると網戸がスムーズに開閉できないおそれがあります。

左右の位置を合わせてください。
Lアングル

- Lアングル（たて・上）が傾いていないか確認してください。
  傾いていると網戸がスムーズに開閉できないおそれがあります。

傾いている場合は、スペーサ等を入れて調整してください。
Lアングル

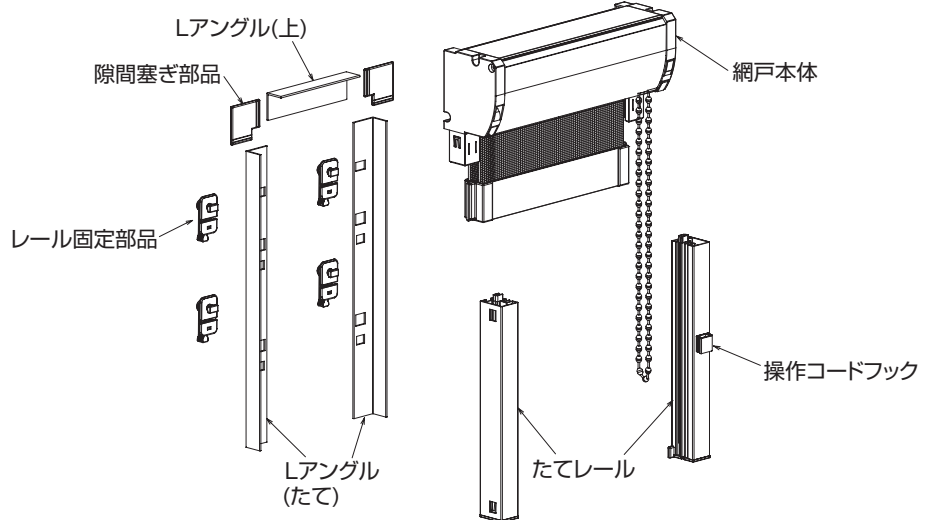
お願い

- 商品の組立・取付の際は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
  締め付け不良は事故の原因になります。
- **取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。**
  取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮させることができません。

チェックシート

組立・取付時、本文中に表示している「**チェックマーク**」の確認をしてください。

	項　目	チェック欄
❶	取付時、トルク調整をしましたか？	
❷	網戸は正しく組立てましたか？	
❸	網戸本体の金具をしっかり引っ掛けましたか？	
❹	網戸本体が下額縁に着地していますか？	
❺	たてレールを平行に取付けましたか？	

全体構成図

同梱一覧

姿図	※				
品名	丸木ねじ (φ3.1×25)	隙間塞ぎ部品	レール固定部品	操作コードフック	クリップ
個数	9～16	2	4～12	1	1
備考	アングル取付用		網戸本体取付用	操作コード固定用	

※ねじ袋は網戸本体ユニットに同梱されています。
※同梱ねじはサイズにより余る場合があります。

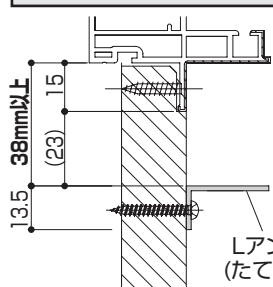
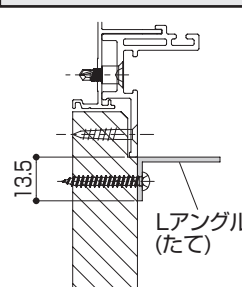
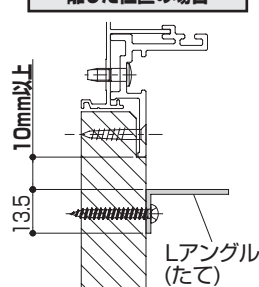
1.L アングル（たて）の取付

1 Lアングル（たて）の貼付

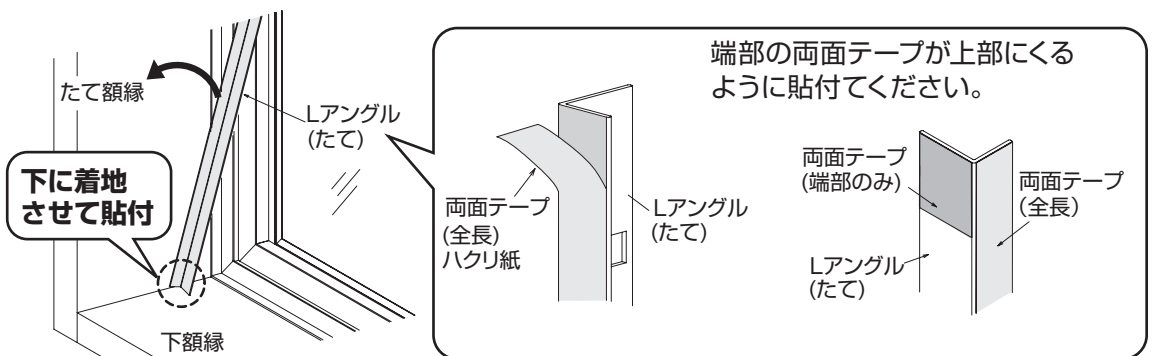
Lアングル(たて)の全長のハクリ紙をはがし､取付位置を確認して貼付けてください。
Lアングル(たて)は､端部のみの両面テープが上部にくるように貼付けてください。

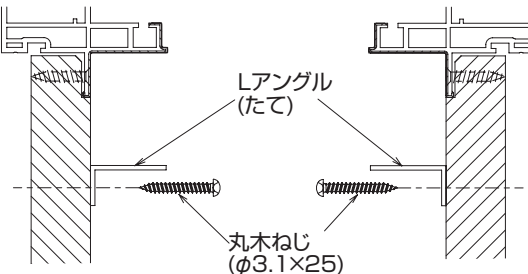
■取付位置

網戸は、**本体ハンドルを5mm以上避けた位置** に取付けてください。
下記を参考にLアングルの位置決めを行ってください。

	たてすべり出し窓・すべり出し窓 スクエア大型突出し窓・たてスリットすべり出し窓	
	カムラッチハンドル	グレモンハンドル
APW430 APW330 プラマードⅢ	－	枠から38mm以上離した位置
APW310	アングルで位置決め	－
エピソード エイピア J	アングルで位置決め	アングルから10mm以上離した位置
フレミング J	アングルで位置決め	－

お願い

- 両面テープ貼付面はごみ、ホコリなどをきれいに取り除いてから貼付けを行ってください。
- 両面テープはしっかりと貼付けてください。

たて額縁
Lアングル(たて)
下に着地させて貼付
下額縁
両面テープ(全長)ハクリ紙
Lアングル(たて)
端部の両面テープが上部にくるように貼付てください。
両面テープ(端部のみ)
両面テープ(全長)
Lアングル(たて)

2 Lアングル（たて）の固定

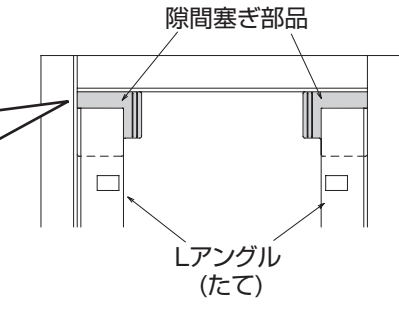
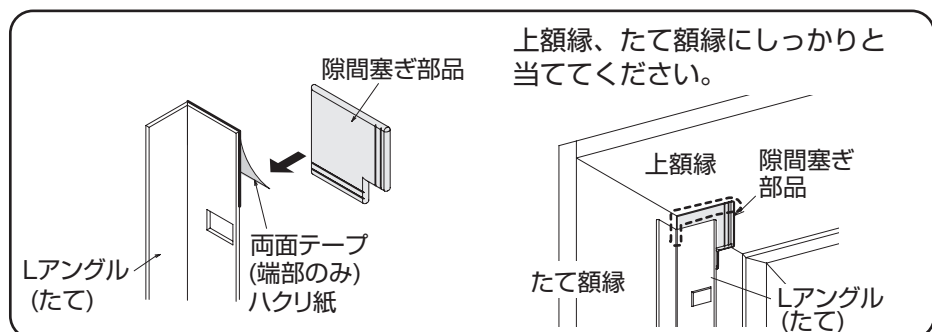
Lアングルをねじで固定してください。

お願い

納まりにより、ねじが効かない場合は、対応可能なねじを現地調達してください。

注　意

取付時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
1.0N・m(10kgf・cm)程度
チェック❶

2. 隙間塞ぎ部品の貼付

Lアングル（たて）の端部のハクリ紙をはがし、隙間塞ぎ部品を貼付けてください。

お願い

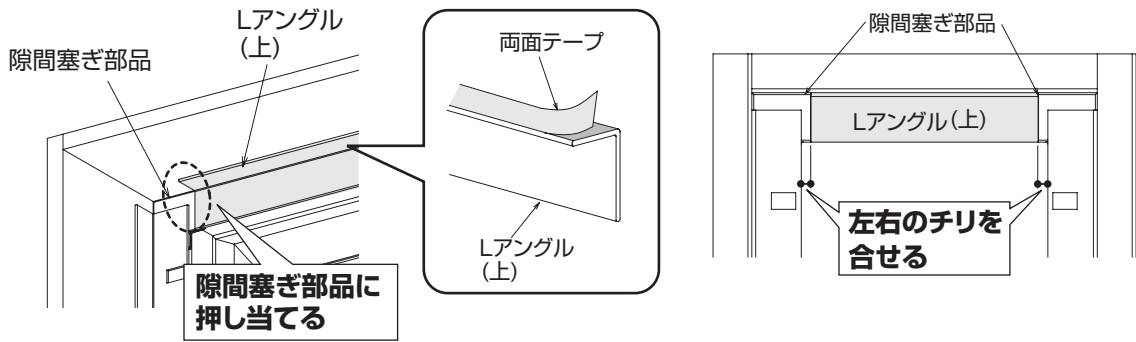
- 両面テープはしっかりと貼付けてください。
- 隙間塞ぎ部品と額縁の間にすき間がないことを 確認してください。
  すき間があると、光モレや虫の侵入につながるおそれがあります。

組立・施工説明書 ソフトブラインド網戸

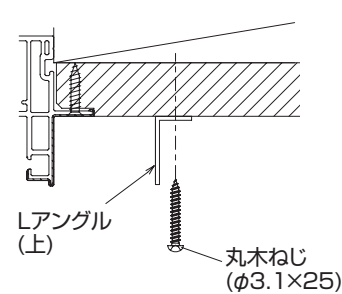
3.L アングル(上)の取付

1 Lアングル(上)の貼付

Lアングル(上)のハクリ紙をはがし、額縁に貼付けてください。

お願い

- 両面テープ貼付面はごみ、ホコリなどをきれいに取り除いてから貼付けを行ってください。
- 両面テープはしっかりと貼付けてください。
- 両端部にて位置決めをしますが、中間部も内外方向の位置を確認し、まっすぐに取付けてくだい。

2 Lアングル(上)の固定

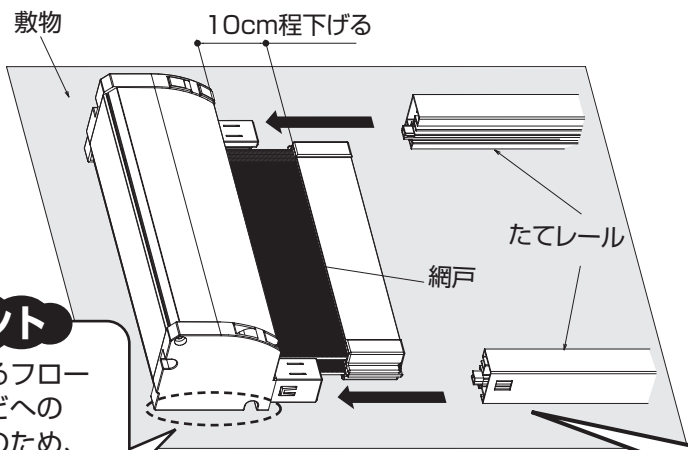
Lアングル(上)をねじで固定してください。

お願い

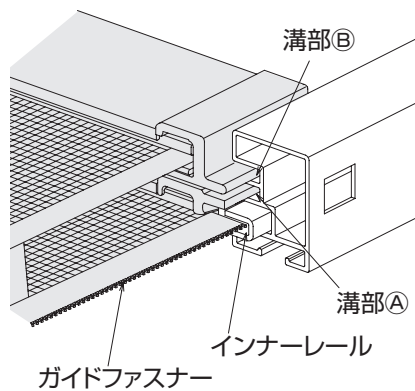
納まりにより、ねじが効かない場合は、対応可能なねじを現地調達してください。

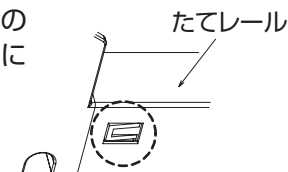
注 意

取付時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
1.0N・m(10kgf・cm)程度

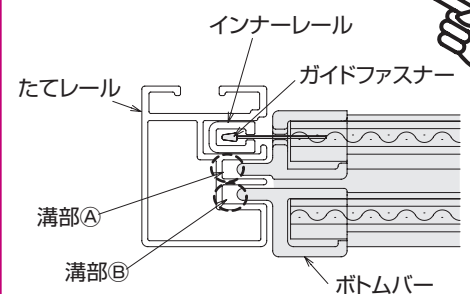
4. 網戸の組立

❶ボールチェーン(奥側)を引いて、生地を10cm程下げてください。
❷ガイドファスナーをインナーレールに挿入し、ボトムバーのヒレを溝部Ⓐ、Ⓑにそれぞれに挿入して、たてレールをボックスキャップに差込んでください。

ポイント

金属によるフローリングなどへのキズ防止のため、敷物等を敷いて作業してください。

お願い

ボックスキャップのツメがたてレールに引っ掛かっていることを確認してください。

たてレール

注 意

ガイドファスナー、ボトムバーのヒレがそれぞれ正しい溝に挿入されていることを確認してください。
正しく挿入されていないと、開閉に支障がでるおそれがあります。

5. 網戸本体の取付

1 網戸本体の仮固定

Lアングル(たて)の最上部角穴に、ボックスキャップの金具を引っ掛けて網戸を仮固定してください。

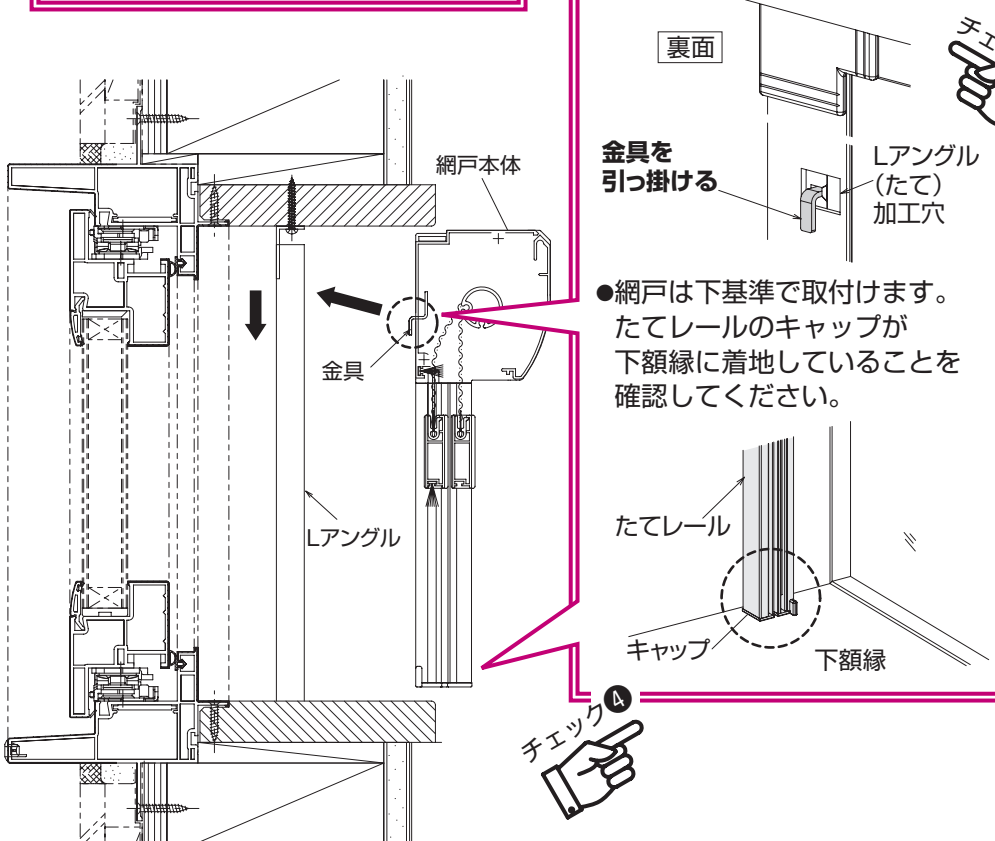
注 意

組立てた網戸を移動する際は、網戸本体を持ってください。
たてレールを持って作業すると、ボックスキャップが破損するおそれがあります。

注 意

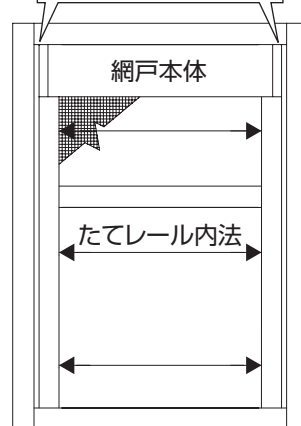
- 左右の金具がLアングルの加工に対して確実に引っ掛かっていることを確認してください。
引っ掛かっていないと網戸脱落につながるおそれがあります。

- 網戸は下基準で取付けます。
たてレールのキャップが下額縁に着地していることを確認してください。

チェック❹

お願い

ボールチェーンのコネクタとかぶらない位置へ取付けてください。

2 網戸本体の取付

ボックス部の左右のチリを合わせ、たてレールの内法が平行となるようにレール固定部品を取付けてください。

注 意

たてレールの内法を測定し、**たてレールが平行に取付いていることを確認してください。**
たてレールが平行に取付いていないと、開閉に支障をきたすおそれがあります。

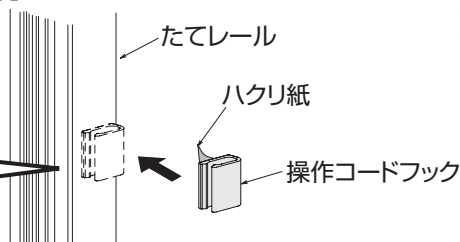
■レール固定部品取付個数表

網戸出来高	個数
271≦MH≦629	4
629<MH≦1134	6
1134<MH≦1611	8
1611<MH≦2088	10
2088<MH≦2391	12

3 開閉確認

ボールチェーンを操作し、開閉確認を行ってください。

4 操作コードフックの取付

ハクリ紙をはがし、たてレールに貼付けてください。

5 クリップの取付

ボールチェーンにクリップを取付けてください。